

平成 17 年 9 月 5 日

各 位

会 社 名 ファースト住建株式会社
代表者の役職名 代表取締役社長 中島 雄司
(コード番号: 8917)
問い合わせ先 常務取締役管理部長 伊丹 千穂子
電 話 番 号 06-4868-5388(代表)

平成 17 年 10 月期の業績予想について

平成 17 年 6 月 3 日付当社「平成 17 年 10 月期の業績予想について」において発表いたしました平成 17 年 10 月期(平成 16 年 11 月 1 日～平成 17 年 10 月 31 日)通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

- 1 平成 17 年 10 月期通期業績予想数値の修正(平成 16 年 11 月 1 日～平成 17 年 10 月 31 日)

(金額の単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	41,000	5,200	3,000
今回修正予想(B)	34,000	3,800	2,100
増減額(B-A)	△7,000	△1,400	△900
増減率(%)	△17.1	△26.9	△30.0
(ご参考) 前期(平成 16 年 10 月期)実績	35,188	4,448	2,573
(ご参考) 対前期(平成 16 年 10 月期)増減率(%)	△3.4	△14.6	△18.4

2 修正の理由

近畿圏におきましても競争が激化しており、販売価格の低下や土地価格の上昇等、当社を取り巻く環境は前期より厳しくなっております。そのため、当社の主要顧客である一次取得者層向けに、中心部より土地価格が低い周辺地域における営業活動に注力してまいりましたが、厳しい状況を全て吸収するまでには至らず、売上高、経常利益、当期純利益とも前回発表の見通しを下回る見込みとなりました。

今後は、支店長候補者の早期育成を図り、積極的に店舗展開を図ってまいります。また、土地価格の上昇を商品力アップで補うことができるよう、営業部門と工事部門が協力し、より魅力ある住宅の建築、工期の短縮、原価低減を図り、業績の向上につなげていきたいと考えております。

以 上

※ 上記に記載した予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。